

### 易国間漁協金田一源五郎組合長 平成17年度青森県水産大賞受賞

9月28日、平内町のほたて広場において「県豊かな海づくり大会」が開催され、易国間漁協金田一組合長が青森県水産大賞を受賞し、長谷川出納長より賞状を贈られました。

金田一氏は昭和61年から易国間漁協組合長に就任し、平成7年から16年までは、アワビ、ウニ、ミズダコの積極的な資源管理、また、10年程前から立縄コンブ養殖を行い、「海の森づくり」に先見的に取り組み、さらに平成11年から、マコンブの延縄養殖を行い商品化し、易国間ブランドの普及を図るなど、卓越した指導力をもって漁業者を指導し、資源の維持向上に努めた漁家経営の安定・向上に大きく貢献してきた功績などが認められ今回の受賞となったものです。



長谷川出納帳から県水産大賞を贈られる金田一組合長

### 同志社大学創立者 新島襄寄港の地碑「碑前祭」

10月13日（木）、本年度14回目となる新島襄寄港の地碑「碑前祭」が海峽いさりび公園で行われました。

記念碑の前では、賛美歌、村民歌の演奏が行われ、横浜村長より挨拶があり、次に大谷同志社総長が記念碑に献花をし、続いて挨拶をしました。

最後に同志社カレッジソングの演奏が行われました。

同志社大学創立者の新島襄先生は、江戸末期の一八六四年に国禁を犯して渡米を考え、洋式帆船快風丸で江戸から函館に向かつて航行中、シケを避けるため下風呂に寄港し2日間滞りました。下風呂温泉に入湯し、温泉の快さや下風呂温泉の様子などを「函館紀行」で紹介しています。

この碑前祭は、風間浦村と新島襄先生との歴史を偲ぶとともに、学校法人同志社との友好関係を深めるために、毎年行われているものです。



あいさつする大谷同志社総長



参加されたみなさん

### 蛇浦小学校 稲刈り体験学習

10月6日（木）、蛇浦小学校児童全員が参加して、稲刈り体験学習が行われました。

この体験学習は、5月末に植えられたもち米の稲の刈り取り作業を体験することにより、農業に従事することの大変さとともに、収穫する喜びを体験することを目的に行われました。

児童たちは、みんな泥んこになりながらも、満面の笑みをつかべながら収穫の秋を楽しみました。



稲刈り体験の様子